

2019年度 第1回 成田赤十字病院 治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2019年4月15日（月）16:00～17:25
開催場所	成田赤十字病院 研修棟2階 第1会議室
出席委員	医師（青墳 信之、細木 茂、植木 英亮、平栗 雅樹、町田 南海男） 薬剤師（君和田 貢、藤崎 良一） 看護師（阿比留 美也子） 事務（藤江 伸治、柴崎 孝幸、福田 操） 外部委員（田中 みを、日暮 謙二）
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>議題① 「骨欠損に対するORB-03の臨床試験」</p> <p>治験に関する変更申請書に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題② 「ノバルティスファーマ株式会社の依頼による慢性骨髓性白血病患者を対象としたAMN107A2408の第Ⅱ相試験」</p> <p>安全性情報等に関する報告書に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題③ 「武田薬品工業株式会社の依頼による再発又は難治性の多発性骨髓腫を対象としたMLN9708の第3相試験」</p> <p>安全性情報等に関する報告書および治験に関する変更申請書に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題④ 「ヤンセンファーマ株式会社の依頼による再発又は難治性多発性骨髓腫患者を対象としたdaratumumab、レナリドミド及びデキサメタゾン（DRd療法）とレナリドミド及びデキサメタゾン（Rd療法）の比較第III相試験」</p> <p>治験に関する変更申請書に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>

	<p>議題⑤ 「ヤンセンファーマ株式会社の依頼による未治療多発性骨髓腫患者を対象とした JNJ-54767414 の第Ⅲ相試験」</p> <p>治験に関する変更申請書に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>
	<p>議題⑥ 「アステラス製薬株式会社依頼の急性骨髓性白血病を対象とする ASP2215 の第Ⅲ相試験」</p> <p>安全性情報等に関する報告書および治験に関する変更申請書に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>
	<p>議題⑦ 「MSD 株式会社の依頼による MK-3475 の古典的ホジキンリンパ腫を対象とした第Ⅲ相試験」</p> <p>治験に関する変更申請書に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>
	<p>議題⑧ 「大塚製薬株式会社の依頼による骨髓異形成症候群を対象とした SGI-110 の第Ⅲ相試験」</p> <p>安全性情報等に関する報告書および治験に関する変更申請書に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>
	<p>2019 年 4 月 5 日に迅速審査を行い、治験に関する変更申請書に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議し、承認された事が報告された。</p>
	<p>議題⑨ 「アステラス製薬株式会社依頼の急性骨髓性白血病を対象とする ASP2215 (維持) の第Ⅲ相試験」</p> <p>安全性情報等に関する報告書および治験に関する変更申請書に基づき引き</p>

	<p>続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>開発業務受託機関の代表者変更について報告した。</p> <p>議題⑩ 「ファイザー株式会社の依頼による初発の慢性期慢性骨髓性白血病患者を対象としたボスチニブの第2相試験」</p> <p>安全性情報等に関する報告書および治験に関する変更申請書に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>治験薬概要書改訂版は作業が完了次第提供することに決定されたことについて報告した。</p> <p>議題⑪ 「日本新薬株式会社の依頼による NS-17 の臨床第Ⅱ相試験」</p> <p>治験に関する変更申請書および実施状況報告書に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑫ 「第一三共株式会社の依頼による第Ⅰ相試験」</p> <p>安全性情報等に関する報告書および治験に関する変更申請書に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>
--	---